

土砂災害とその対応・立山火山での噴火の可能性

美しいふるさとを 守る使命がある。

入場
無料



ごあいさつ

(一社) 斜面防災対策技術協会
富山支部長

村尾于尹

近年、異常気象によるゲリラ豪雨により山腹斜面が大きく崩壊する土砂災害が全国各地で発生しています。平成25年10月の台風豪雨に伴う伊豆大島土砂災害、昨年7月の集中豪雨による魚津市土砂災害、8月の台風豪雨による広島県大規模土砂災害、また、9月の戦後最悪となった御嶽山の火山災害など甚大な土砂災害等により、多数の方々が被災されています。

富山県内でも過去において、飛越地震(1858年)により立山カルデラの大鷹、小鷹の大崩壊により常願寺流域に多くの被害をもたらしました。

国外では、2000年に台湾・高雄県小林村で起きた死者500名を超える大地震被害で土砂災害が大きく関与したのは記憶に新しいところです。

また、昨年11月から立山「弥陀ヶ原」火山が、気象庁の24時間の監視対象に新たに追加されたところです。このようなことから、本講演会が、今後とも発生が危惧され、関心が高い「土砂災害への対応」、「立山火山での噴火の可能性」などの情報を県民の皆様や関係者と共有する一助となり、そして防災対策についてハード、ソフト両面から考える機会となることを期待しています。

また、体験報告では、富山県民が目指す立山砂防を中心とした世界文化遺産登録への取り組みを支援する「子供防災教室(カルデラ砂防勉強会)」に参加した富山市立上滝小学校6年生より「わたしたちのくらしを守る立山砂防」についての報告、技術報告では「伊豆大島災害調査」、「ハワイ島キラウエア火山を訪ねて」についての報告などを予定しておりますので、多数のご参加をおねがいたします。

平成27年 **2月12日** **木**

13:30~17:30 <受付13時~>

ホテルグランテラス富山
3階「薫風の間」

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2番28号 TEL: 076-431-2211 (代表)

主催 / (一社) 斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会
NPO 法人富山県砂防ボランティア協会

後援 / 富山県、北日本新聞社、日刊建設通信新聞社北陸支局、富山県地質調査業協会、(公社) 地盤工学会北陸支部、NPO 法人富山県地すべり防止工事士会
グリーンキャスター事業協同組合、立山・神通砂防スペシャルエンジニア



美しいふるさとを守るために。



time schedule

- 13:00 受付
- 13:30 開会
開会挨拶
- 13:35 特別講演
- 14:35 体験報告
- 14:55 基調講演
- 15:40 休憩
- 15:55
- 16:25 技術報告
- 16:50 技術報告
- 17:10 行政報告
- 17:30 閉会挨拶

(一社) 斜面防災対策技術協会富山支部長 **村尾 于尹**

「深層崩壊を伴う大規模土砂災害とその対策」

京都大学大学院教授 **藤田 正治** 氏

「わたしたちの暮らしを守る立山砂防」

富山市立上滝小学校6年生 [31名]

「知っておきたい土砂災害と富山のはなし」

国土交通省国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部長 **渡 正昭** 氏

「御嶽山の火山災害と立山火山での噴火の可能性」

富山大学大学院理工学研究部教授 **竹内 章** 氏

「伊豆大島土砂災害調査」 ダイチ株式会社技術部 **須田 明弘** 氏

「ハワイ島キラウエア火山を訪ねて」

立山砂防女性サロンの会役員 **磯野 くに子** 氏

「行政における土砂災害の取り組みと台湾交流」

上市町建設課長 **中村 政一** 氏

NPO法人富山県砂防ボランティア協会会長 **吉田 攻**



藤田正治氏



渡正昭氏



竹内章氏



須田明弘氏



磯野くに子氏



中村政一氏

同時開催

写真展

伊豆大島災害、広島県土砂災害など全国の災害、
立山カルデラ砂防勉強会など



かけがえのないものを守るために、私たちは前進します

(一社) 斜面防災対策技術協会富山支部

〒930-0094 富山市安住町3-14 富山県建設会館1F

TEL: 076-442-3775 FAX: 076-431-4076

一般社団法人斜面防災対策技術協会 富山支部は
富山の斜面災害(地すべり・がけ崩れ・雪崩)から
暮らしを守るために様々な活動に取り組んでいます

<http://www.syamen-toyama.jp/>